

標準様式例 7-3 (コンサルタント)

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 6 宮ヶ瀬ダム管理フォローアップ検討業務
業 務 概 要	計画準備 1 式 資料収集整理 1 式 定期報告書作成 1 式 委員会資料等の作成 1 式 報告書作成 1 式
契 約 担 当 官 等 の 氏 名 並 び に そ の 所 属 す る 部 局 の 名 称 及 び 所 在 地	分任支出負担行為担当官関東地方整備局 相模川水系広域ダム管理事務所長 神奈川県相模原市緑区青山字南山 2145-50
契 約 年 月 日	令和6年4月18日
契 約 業 者 名	R 6 宮ヶ瀬ダム管理フォローアップ検討業務水源地環境センター・日本工営設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	・代表事業者（（一財）水源地環境センター）東京都千代田区麹町二丁目1 4 番地2 麹町NKビル・構成
契 約 金 額	17, 270, 000 円（税込み）
予 定 価 格	17, 270, 000 円（税込み）
随意契約によることとした 理 由	本業務は、宮ヶ瀬ダムについて、「ダム等の管理フォローアップ制度」に基づき、洪水調節及び利水補給の効果を分析すると共に、環境への影響等について評価を行うため、過去4年間のフォローアップ調査結果をとりまとめ、定期報告書の作成を行うものである。 本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、宮ヶ瀬ダムの管理状況を踏まえた事業効果の評価方法について技術提案を求め、簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により公募を行ったところ、1 者から参加表明書及び技術提案書が提出された。 技術提案書を審査した結果、R 6 宮ヶ瀬ダム管理フォローアップ検討業務水源地環境センター・日本工営設計共同体は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の経験・能力を備えており、また、「実施方針・実施フロー・工程計画・その他」及び「特定テーマ」に係る技術力を備えていると認められる。 上記により、R 6 宮ヶ瀬ダム管理フォローアップ検討業務水源地環境センター・日本工営設計共同体は当該業務の実施にあたり適切と認められるため、契約を行うものである。
業 務 場 所	相模川水系広域ダム管理事務所管内
業 種 区 分	土木コンサルタント業務
履 行 期 間 （ 自 ）	令和6年4月19日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和7年3月25日
備 考	入札情報サービス（P P I）（ http://www.I-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ）にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。